

科目番号	DB204				
科目名	作業道作設実習				
担当教員	兼光 英喜(森林大学専任教員)				
科目区分	森林土木		人材養成の方針	即戦力	リーダー
対象学年	2年		授業形態	実習	
開講時期	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	単位数
授業時間数	15		コマ	( 30 単位時間 )	
実務経験のある教員による授業科目	○		左の実務経験の内容	森林作業道補助金業務	
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	-		左の実務経験の内容	-	
実務経験を活かした授業内容	森林土木技術者としての実務経験を活かし、森林作業道の作設に関する実習を行う。				

目的	低コストで壊れにくい森林作業道を作設するために、現地踏査のうえ測量し壊れにくい作業道となるよう適切な設計方法を習得する。
概要	現況に応じた適切な森林作業道の計画について、県森林作業道作設指針をもとに現地踏査や測量を実施のうえパソコンにより設計積算までの実務的な実習を行う。
キーワード	森林作業道、林道、林業専用道、森林作業路、路網、集材、作業システム、兵庫県森林作業道作設指針
関連する科目	作業道作設理論、測量学、測量学実習
到達目標	○ 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
	○ 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
	多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	履修態度50%、演習成果50%

授業計画	テーマ	講義内容
1	序論	「作業道作設理論」の復習
2	現地踏査	既設道路の現況把握
3	現地踏査	既設道路の現況把握
4	現地踏査	既設道路の測量
5	現地踏査	既設道路の測量
6	現地踏査	ルート検討
7	現地踏査	ルート検討
8	路線測量	平面測量・縦断測量
9	路線測量	横断測量
10	道路設計	平面・縦断線形
11	道路設計	横断設計
12	道路設計	数量計算
13	道路設計	計画額の算出
14	発表	
15	復習	

テキスト	授業時に講師から配布
参考書	兵庫県森林作業道作設指針、森林作業道作設ガイドライン(林野庁)
関連する資格	
備考	